

令和4年度保育内容等の自己評価集計結果

※評価基準 (イ よく出来ている ロ ほぼ出来ている ハ 努力が必要)

※イとロを合計し80%以上をA 80%未満60%以上をB 60%未満をCと評価しました。

※18項目のうちA評価が12項目(昨年度9項目)、B評価が6項目(8項目)、C評価が0項目(1項目)でした。昨年度の評価よりA評価が多くなっていました。職員の皆様の頑張りに感謝いたします。

集計結果

①保育の理念・保育観 A

②保育の内容

1) 保育計画・指導計画 A

2) 乳児保育 A

3) 3歳未満児保育(1・2歳児保育) A

4) 3歳以上児保育

ア. 基礎的事項 A

イ. 健康 A

ウ. 人間関係 A

エ. 環境 A

オ. 言葉 A

カ. 表現 A

5) 特別な配慮や支援を必要とする

子ども(障害児)の保育 B

※障害児を受け入れている保育の項目です。今は多様な子ども達の実態に応じた保育が必要な時代です。様々な子への対応を学んでいきましょう。

6) 行事 A

7) 延長保育・一時保育 B

③保健活動・安全管理 B

④保護者・地域社会・関係機関との連携 B

⑤地域の子育て支援 B

⑥保育園の職務・役割分担 A

⑦保育士としての資質向上(研修・研究活動) B

※保育士の資質向上が一番大切です。月に一度の園内研修の他に、令和5年度は福岡の保育園見学、外部講師を招聘しての園内研修など計画をしています。十分な時間が取れませんが、有意義な研修の機会を確保していきたいです。